

開講年次・時期	2年後期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	生活支援技術Ⅱc	担当者名	早川和江
授業の概要	生活の継続性を支援する観点から、対象者が個々の状態に応じた家事を自立的に行うことを支援するための、基礎的な知識・技術を修得する。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援と家事の意義、目的について説明することができる。</li> <li>生活の中で家事に関する基礎的な知識を活用できる。</li> <li>対象者の自立支援に向けて家事の介護が実践できるようになる。</li> </ul>				
DPの観点	③柔軟性(10) ④協調性(10) ⑥専門知識・技能(40) ⑦思考力(10) ⑧実践力(20) ⑨主体性(10)				
授業時間外学修(予習・復習)	各回の授業に臨むにあたり、授業計画に示した授業内容の予習・復習を各2時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	ミニツツペーパーや実習レポートに質問や感想等を記入してもらい、次回授業で全体または個別にフィードバックを行う。				
単位認定の要件	座学については授業内小テストを実施し、30回の授業終了後にレポート課題を提出してもらう。調理実習および被服実習については実習レポートまたは作品を期限までに提出してもらう。				
評価の方法・割合(%)	全授業終了後のレポート課題40%、実習レポート・作品提出40%、授業内小テスト20%				
履修上の注意事項	30分以上の遅刻は欠席とする。調理実習では、身支度を整えて授業に臨むこと。介護福祉士資格取得必須科目				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			家事の重要性と自立に向けた家事の介護	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
2			介護保険制度における家事の介護の範囲	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
3			調理の介護	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
4			食品の保存と衛生管理	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
5			調理実習①調理の基本と準備	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
6			食材の切り方・加熱方法の違いによる咀嚼・嚥下しやすさの比較	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
7			調理実習②高齢者の食事の留意点	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
8			主食・主菜・副菜・汁物の調理	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
9			調理実習③介護食の種類と介護食調理の基礎知識	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
10			介護食の調理	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
11			調理実習④生活習慣病の知識と予防	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
12			生活習慣病予防のための食事の調理	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
13			調理実習⑤高齢者に不足しがちな栄養素、低栄養	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
14			低栄養予防に配慮した間食の調理	③④⑥⑦⑧⑨	実習レポート
15			洗濯の介護	⑥⑦⑨	実習レポート
16			衣類の取扱いの留意点としみ抜きの方法	⑥⑦⑨	実習レポート
17			衣類・寝具の衛生管理の介護	⑥⑦⑨	実習レポート
18			衣類・リネン類の管理方法と不感蒸泄、介護のための補助被服	⑥⑦⑨	実習レポート
19			被服実習①裁縫(衣類の補修)の介護	③⑥⑦⑧⑨	ミニツツペーパー
20			手縫いの基礎と手順	③⑥⑦⑧⑨	ミニツツペーパー
21			被服実習②身近な布小物の作り方と手順	③⑥⑦⑧⑨	ミニツツペーパー
22			手縫いの基礎を応用した身近な布小物の製作	③⑥⑦⑧⑨	ミニツツペーパー
23			そうじ・ごみ捨ての介護	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
24			災害時における生活支援	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
25			買い物の介護	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
26			買い物の方法と支援の際の留意点	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
27			家庭経営・家計の管理の介護	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
28			金銭管理の進め方と生活時間の管理	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
29			家事の介護における多職種との連携	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
30			自立に向けた家事の介護に関するまとめ	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
期末試験	学習した内容に関するレポートを作成し提出する。				

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座6 生活支援技術Ⅰ 第2版(2022年、中央法規)
参考文献 参考URL	新版 福祉のための家政学 - 自立した生活者を目指して - (2017年、建帛社)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--